

こおり！

痺れるほどの寒さと思ったら、タライの中の水が凍っていました。厚みも1cmほどあり、子ども達は大興奮！「これであそぼう！」「かきこおりしたい！」と子ども達。保育者がかき氷機を持って登場すると歓声があがりました。



こおりができる！

START

おさえるね。



でてきてる！
でてきてる！



遊びの時間が終わると、「お部屋に持って帰ってケーキ屋さんつかおう」と保育室までもって上がりました。



おへやのなかにいれよう！

次の活動が終わり、駆け付けると…



とけてる！



やっぱり
そこにしよう

天然かき氷に自慢のビオラシロップ。



レモンあじ



そとではだいじょうぶ
だったもんね

感無量。2年前、タライの氷を発見した子ども達は「誰かがもってき
たんじゃない？」「私も見た」という会話をしていました。この2年
間、様々な経験と知識が積み重なり、「タライの氷は誰かが持
ってきたものではない」ことに気が付き始めてる♪氷の張る日が待ち
遠しいです(^^)



うみぐみ